

令和4年度むかわ町鶴川厚生病院運営協議会（第1回）

1 日 時 令和4年8月2日（火） 14時00分～15時30分

2 場 所 むかわ町産業会館第3会議室

3 委員の出欠

毛 利 好 隆	出席
加 藤 務	出席
沼 田 智 明	出席
前 田 幸 男	出席
古根川 隆 子	欠席
木 澤 省 司	出席
宮 崎 晴 美	出席
佐 藤 博 征	出席
鍋 城 弥 生	出席

4 説明のため出席した事務局職員

健康福祉課	課長	菅 原 光 博
同 介護G	参事	今 井 喜代子
同 保健G	主幹	高 橋 佳 香
(オブザーバー)		
町国保穂別診療所	事務長	西 幸 宏

5 指定管理者

北海道厚生連事業推進部	係長	井 上 亘
むかわ町鶴川厚生病院	院長	越 智 勝 治
	事務長	柴 田 英 嗣
	看護管理科長	阿 部 久美子

6 議件 報告 (1) 鶴川厚生病院の運営状況等について
(2) 運営交付金の推移等について
(3) 令和4年度鶴川厚生病院収支計画及び町病院事業会計予算について
その他 (1) 新型コロナウイルス感染症対策について
(2) 公立病院経営強化プランの策定について

7 議事の概要

発言者	発言内容
菅原課長	開会
毛利会長	あいさつ（省略）
柴田事務長	報告1 鷓川厚生病院の運営状況等について
高橋主幹	報告2 運営交付金の推移等について
柴田事務長 高橋主幹	報告3 令和3年度鷓川厚生病院収支計画書及び町病院事業会計予算について
毛利会長	報告事項の1から3について、意見・質問を出していただきたい。
木澤委員	令和3年度の収益増はコロナウイルス関連によるものか。
柴田事務長	コロナ関係の委託料の増加及び職員の定年退職により人件費が減額となっている。
木澤委員	交付金の内訳は。町の単独か。
高橋主幹	運営交付金は国からの交付。損失交付金は町の単独による交付となる。
木澤委員	厚生病院でマイナンバーカードが保険証として使えるようになるのはいつか。
柴田事務長	すでに機械を導入し、活用することが出来る。他の病院の受診状況も把握可能。
毛利会長	入院による収益増加は、地域包括ケア病床の増加によるものか。 更なる増床予定は。
柴田事務長	令和3年度は一般病床を28床から22床に、地域ケア病床を12床から18床に変更しており、一般病床よりも地域包括ケア病床の方が単価が高いため収益の増加につながっている。 増床については、今後の地域ニーズに応じて検討していきたい。
阿部看護管理 科長	その他1 新型コロナウイルス感染症対策について 発熱外来は10時から開始とし救急外来からの出入りとしている。 専門に対応する担当1名を決めている。 正面玄関ではトリアージを継続している。 電話予約のうえ無料の抗原検査を行っており、少しずつ検査数が増えてきている。 国、町からの物品を有効活用しながら行っている。
木澤委員	発熱等の症状がある場合、保健所ではなく病院に相談して良いのか。
阿部看護管理 科長	まずは病院に電話相談してほしい。

発言者	発言内容
木澤委員	今のコロナの症状は軽いという報道があるが。
越智院長	若年者で無症状の場合が多い状況はある。
毛利会長	濃厚接触者の療養期間は短くなったのか。
越智院長	現在は5日間となっている。 抗原キットは薬局でも入手できるが品薄になっているようだ。救急外来で無料検査できるので相談を。
菅原課長	<p>その他2 公立病院経営強化プランの策定について 令和5年度中にプラン策定予定。期間は令和5年度から9年度。 プランには「持続可能な地域医療提供体制を確保するため経営強化の取組」を記載することとなっている。</p> <p>①町から協議会に対し計画策定にあたっての諮問依頼②協議会での意見反映③町長への答申書提出④プラン確定のスケジュールとなるので、ご協力願いたい。</p>
木澤委員	病院に配置されたソーシャルワーカーと町保健師で連携しながら、赤字を出さない取組を行って欲しい。
毛利会長	<p>他になければ会議を閉じたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">(閉会)</p>